



私たちの生活の中には、多くの県産品があります。沖縄の暑い夏を過ごすのに最適な「かりゆしウェア」、沖縄らしい植物を使った健康食品や化粧品、独特の味わいをもつ沖縄の樹木で作った木工製品、建築に欠かせないアルミサッシやセメントなどの建築資材...。ここ数年、県産品は、沖縄ブームや健康ブームも手伝い、品質の向上、デザインの多様化、新商品の研究開発なども活発に行われ、県外でも注目を集めています。

県では、ニーズに対応した良質で低価格な製品開発のため、研究施設の提供や共同開発を行ったり、安定した供給体制の整備を支援しています。

沖縄生まれの県産品、使ってわかるそのすばらしさを皆さまも実感してください。

**県産化粧品**

自然を肌に感じる県産化粧品。最近の種類も豊富になりました。天然素材を使用しているの、安心して使えると大人気です。



6月5日の国連世界環境の日、愛・地球博のCOOL BIZ Collection (クール ビズ コレクション)でかりゆしウェアをPRする稲嶺知

# 7月は「県産品奨励月間」です。

**かりゆしウェア**

沖縄の夏を心地よく過ごせる「かりゆしウェア」。沖縄らしい素材の開発やデザインの多様化が進み、ますます身近なものになりました。県内ではすっかり夏の「正装」として定着してきましたが、最近では、地球温暖化、省エネルギーの観点から注目されています。

六月五日には、現在、愛知県で行われている「愛・地球博」のクールビズ コレクション（環境省主催）でも紹介されました。



**健康食品**

沖縄の自然環境が生み出した機能性素材。ウコン、ゴーヤー、シークワァーサー、アロエなどを活用して開発された健康食品は、高齢化や全国的な健康志向の高まりから着実に市場を伸ばしています。

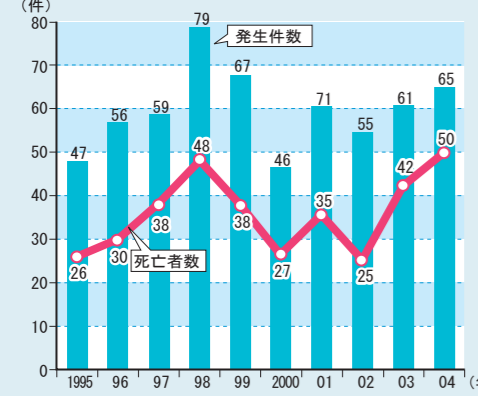
**お問い合わせ** TEL 098-866-2337  
 県商工振興課 FAX 098-866-2447  
 (社)沖縄県工業連合会 TEL 098-859-6191

# 夏本番 水難事故に注意しましょう!

夏休みもう目の前です。家族で海や川に出かけ、マリネジャーを楽しまれる方もたくさんいると思いますが、水難事故が多く発生するのもこの時期です。しかし、この水難事故、ちょっとした気配りで防げるものなのです。



水難事故の発生件数と死亡者数（沖縄県）



【主な事故内容】  
 うるま市では、魚釣り中に子どもが川に転落し、小学五年生が死亡するという事故が発生しました。  
 西表島海域では、シーカヤックを利用中の小学四年生が行方不明になっています。  
 上野村のビーチでは、水遊び中に小学二年生がおぼれて死亡するという事故が発生しました。

## 高まる水難事故の危機

昨年は六十五件の水難事故が発生し、死者五十人と過去十年間で最悪の事態でした。  
 今年は六月四日現在、十四件の水難事故が発生し、九人の方が死亡しています。そのうち、子どもの事故は五件発生し、二人が死亡、一人が行方不明で、昨年よりも増加しています。

## 子どもの水難事故を防止するために

- 保護者の皆さんへ
- ①子どもだけの遊泳は行わせないようにしましょう。
- ②保護者同伴で遊泳する場合でも、目を離したわずかな隙に事故は発生しています。子どもが水から上がるまで確実に見届けましょう。
- ③子どもの体調が悪いときは、遊泳を止めさせましょう。
- ④潮干狩りや釣りをしたり、ボートに乗る場合には、ライフジャケットを着用させましょう。
- ⑤子どもにシュノーケルを使用させる場合は、講習を受けさせ、正しい使用方法を身につけさせましょう。
- ⑥水難事故が発生した場合には、すぐに近くの大人に助けを求めよう指導しましょう。
- ⑦水難事故が発生した場合には、警察、消防や海上保安庁などに通報しましょう。



- 児童・生徒の皆さんへ
- ①海や川に遊びに行く場合は、必ず泳げる大人と一緒にいきましょう。
- ②波が高いとき、風が強いときは、海に入らないようにしましょう。
- ③体調が悪いときに泳ぐのは止めましょう。
- ④遊びに夢中になったり自分泳げると思いこんで、足のつかない深みに行くのは危険です。
- ⑤海で泳ぐときは、沖に向かって泳ぐのではなく、浜辺と平行に泳ぎましょう。
- ⑥転落のおそれのある危険な場所には近寄らないようにしましょう。
- ⑦おぼれた人を見かけたら、すぐに近くの大人に助けを求めましょう。

**お問い合わせ**  
 県警察本部水上安全対策室  
 TEL 098-866-210110  
 (内線386)